



TONE HAMMER PREAMP V2

取扱説明書

Tone Hammer Preamp V2

Tone Hammer Preamp V2は、トレブルとベース、周波数可変のミッドを備え、正確なトーンコントロールが可能な3バンドEQと、スタジオクオリティのDIを搭載した究極のトーンシェイピング・ツールです。プリ/ポストとグランドリフト・スイッチを備えたクリアなサウンドのDIを搭載により、あらゆるセッティングに柔軟に対応できます。独立したDriveコントロールとフットスイッチを装備し、チューブアンプにインスパイアされた歪みを簡単に加えることができます。また、ヘッドフォン端子とAUX入力を装備していますので、自宅でも、ステージでも、レコーディングスタジオでも、いつでも音楽に浸ることができます。

主な特長

- 3バンドEQ(ベース、ミッド、トレブル)を搭載。
- ミッドは周波数可変式を採用。
- チューブライクな迫力とサチュレーションを生み出すDriveコントロールを装備。
- プリ/ポストとグランドリフト・スイッチを備えた、スタジオクオリティのDIを装備。
- 静かにトレーニングができるヘッドフォン端子とAUX入力を装備。

オーナーズ・マニュアル(マニュアル・バージョン1.1)

A. トップパネル

Gain : 入力感度のレベルを調整します。 **Mid Freq** : 180Hz - 1kHz
Treble : $\pm 18\text{dB}$ @ 4kHz **Bass** : $\pm 18\text{dB}$ @ 40Hz

Mid Level : $\pm 17\text{dB}$

Drive : チューブアンプにインスパイアされたEQによるトーン調整を可能にしつつ、ゲインストラクチャーの増加分とEQカーブを調整してサチュレーションを強化できます。さらにゲインを上げると、低域がタイトになり、高域が滑らかになり、中音域が強調され、より洗練されたレスポンスの良いサウンドになります。ゲインを上げるほどトーンが飽和してダイナミックになります。このノブはGainノブと相互作用しますので、微調整や実験をしながら完璧なサウンドを作り出せます。

Volume : 出力レベルを調整します。

Engage : プリアンプのオンとバイパスを切り替えます(オン時はブルー LEDが点灯します)。

Drive : Driveコントロールのオン/オフを切り替えます。

Headphone Mix : ベースからの入力とAUX入力のバランスを調整します。

B. トップサイドパネル

In : 6.35mmジャック **Headphones Out** : 3.5mmジャック
Aux In : 3.5mmジャック **DC IN** : 18V (2.1mm DCジャック、センターマイナス)
Out : 6.35mmジャック

C. 左サイドパネル

DI Out : XLR/バランスDI出力
Pre / Post : Preの場合、ゲインとEQの前段の信号がDI XLR Outから出力されます。Postの場合、ゲイン、EQ、MasterのセッティングがDI XLR Outからの信号に反映されます。
Ground Lift : DI使用時にハム音が生じた場合は、グラウンドループが起きている可能性があります。多くの場合、このスイッチを押すことで問題が解消します。

D. スペック

消費電流 : 36mA 出力インピーダンス : 1k Ω
入力インピーダンス : 1M Ω 電源入力 : DC18V

E. ヘッドフォン端子

Tone Hammer Preampは、音を出さずに静かに練習したいときに便利なヘッドフォン端子を装備しています。AUX入力にラップトップやスマートフォン、その他のオーディオソースを接続し、ヘッドフォン端子にヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンの全体的な音量は、Volumeノブで調整できます。AUX入力とのバランスは、Volumeノブの上にあるHeadphone Mixで調整できます。

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには

図記号の例

	△記号は注意(危険、警告を含む)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	○記号は、禁止(してはいけないこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制(必ず行うこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を守ってください

警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

- ACアダプターのプラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。
ACアダプターのプラグにはこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。
感電やショートの際の恐れがあります。
本製品はコンセントの近くに設置し、ACアダプターのプラグへ容易に手が届くようにする。
- 次のような場合には、直ちに電源を切ってACアダプターのプラグをコンセントから抜く。
 - ACアダプターが破損したとき
 - 異物が内部に入ったとき
 - 製品に異常や故障が生じたとき修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。
- 本製品を分解したり改造したりしない。
- 修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対に行わない。
- ACアダプターのコードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、ACアダプターのコードの上に乗るものをのせない。
コードが破損し、感電や火災の原因になります。
大音量や不快感程度の音量で長時間使用しない。
大音量で長時間使用すると、聴覚になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
本製品に異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)を入れない。
温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)で使用や保管はしない。

- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。
- 風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。

- 雨天時の野外のように、湿気の高い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。
- 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。
- 本製品に液体をこぼさない。

- 濡れた手で本製品を使用しない。

注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります

- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受け、誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
ACアダプターをコンセントから抜き差しするときは、必ずプラグを持つ。
長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。
電池は幼児の手が届かないところへ保管する。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。
- 指定のACアダプター以外 には使用しない。
他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしな。本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。
電池を過度の熱源(日光、火など)にさらさない。
スイッチやツマミなどに必要以上の力を加えない。故障の原因になります。
外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド剤、強酸性のポリッシャーは使用しない。
不安定な場所に置かない。
本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。
本製品が転倒または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
本製品の隙間に指などを入れない。
お客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。

修理についてのご質問、ご相談は、サービス・センターへお問い合わせください。商品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

お客様相談窓口 0570-666-569

● サービス・センター : 〒168-0073 東京都杉並区高井戸1-15-12

輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
URL: <http://www.korg.com/jp/kid>

アフターサービス

- 保証書**
本製品には、保証書が添付されています。
お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。
なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
- 保証期間**
お買い上げいただいた日より一年間です。
- 保証期間中の修理**
保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。
- 保証期間経過後の修理**
修理することによって機能が維持できる場合は、お客様の要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用部品(電子回路など)に機能維持のために必要な部品の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
- 修理を依頼される前**
故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みください。もう一度ご確認ください。
それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
- 修理時のお願い**
修理に出す際は、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。
- ご質問、ご相談について**
アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で輸入された外国人のお客様のための注意事項です
This product is only suitable for sale in Japan.
Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorised modification or removal or original serial number will disqualify this product from warranty protection.

株式会社コルグ

コルグお客様相談窓口

<https://www.korg.com/jp/support/contact/korg/>

サービス・センター : 〒168-0073 東京都杉並区高井戸1-15-10 柏木ビル



輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
WEB SITE: <http://www.korg.com/jp/kid>

KORG

本社 : 〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.com/jp/>

© 2024 KORG INC.